

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年8月10日
【四半期会計期間】	第55期第1四半期（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）
【会社名】	ソレキア株式会社
【英訳名】	Solekia Limited
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 小林 義和
【本店の所在の場所】	東京都大田区西蒲田八丁目3番3号
【電話番号】	03(3732)1131(代表)
【事務連絡者氏名】	経理部長 宮崎 雅司
【最寄りの連絡場所】	東京都大田区西蒲田八丁目3番3号
【電話番号】	03(3732)1131(代表)
【事務連絡者氏名】	経理部長 宮崎 雅司
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第54期 第1四半期連結 累計期間	第55期 第1四半期連結 累計期間	第54期
会計期間	自平成23年 4月1日 至平成23年 6月30日	自平成24年 4月1日 至平成24年 6月30日	自平成23年 4月1日 至平成24年 3月31日
売上高(千円)	4,493,575	4,011,806	18,816,606
経常損失() (千円)	169,698	113,154	123,301
四半期(当期)純損失() (千円)	110,726	80,069	244,894
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	116,717	103,067	248,988
純資産額(千円)	5,664,287	5,390,861	5,531,834
総資産額(千円)	10,734,688	10,762,657	11,716,813
1株当たり四半期(当期)純損失 金額()(円)	11.72	8.48	25.92
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	52.8	50.1	47.2

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、1株当たり四半期(当期)純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要もあり、概ね回復基調にありますが、米国の景気回復の遅れ、欧州債務危機への懸念、円高の進行、新興国景気の減速感など、景気の先行き不透明感を背景に、依然として厳しい状況にありました。企業のICT投資につきましても、こうした国内景気の先行き不透明感を背景に、投資への慎重な姿勢を継続しており、当社グループを取り巻く経営環境は、厳しい状況が続きました。

このような経営環境のもと、当社グループの第1四半期連結累計期間の売上高は、システムソリューション、フィールドサービス分野では堅調に推移しましたが、前年同期に大型商談により大幅に増加した情報・通信機器の減少により、40億11百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

損益面につきましては、情報・通信機器および電子デバイスの売上減少が減益要因となりましたが、前年同期のような一時的な不採算システム開発案件がなくなったことやフィールドサービスの伸長などにより、営業損失は前年同期に比べ54百万円改善の1億18百万円（前年同期は1億73百万円の営業損失）となり、経常損失1億13百万円（前年同期は1億69百万円の経常損失）、四半期純損失80百万円（前年同期は1億10百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

「首都圏」は、システムソリューション、フィールドサービスの売上が増加したものの、電子デバイスの需要の低迷、情報機器の大型商談の反動減の影響もあり、売上高は22億49百万円（前年同期比17.9%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少により、営業損失1億54百万円（前年同期は1億11百万円の営業損失）となりました。

「東日本」は、システムソリューション、情報機器が減少し、売上高は9億1百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

損益面につきましては、システム部門の効率低下の解消、フィールドサービスの稼働の改善、販売費及び一般管理費の減少により、営業損失5百万円（前年同期は75百万円の営業損失）となりました。

「西日本」は、車載用半導体が好調に推移するとともに医療、公共商談、フィールドサービス分野が伸長し、売上高は8億6百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

損益面につきましては、売上増加と採算が好転したことにより、営業利益49百万円（前年同期比145.6%増）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	21,240,000
計	21,240,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在発行数(株) (平成24年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年8月10日)	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	10,169,610	10,169,610	大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 1,000株
計	10,169,610	10,169,610	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数 (株)	発行済株式総数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増減額(千円)	資本準備金残高(千円)
平成24年4月1日～ 平成24年6月30日	-	10,169,610	-	2,293,007	-	2,359,610

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 722,000	-	単元株式数 1,000株
完全議決権株式(その他)	普通株式 9,168,000	9,168	同上
単元未満株式	普通株式 279,610	-	1単元(1,000株) 未満の株式
発行済株式総数	10,169,610	-	-
総株主の議決権	-	9,168	-

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が2,000株含まれております。
また、「議決権の数」の欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数2個が含まれております。

【自己株式等】

平成24年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合(%)
ソレキア株式会社	東京都大田区西蒲田 八丁目3番3号	722,000	-	722,000	7.10
計	-	722,000	-	722,000	7.10

(注) 当第1四半期会計期間末日現在の自己株式数は723,034株、その発行済株式総数に対する所有株式数の割合は7.11%であります。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,795,941	4,447,748
受取手形及び売掛金	1 4,717,439	1 2,863,731
電子記録債権	99,235	191,831
商品	410,893	488,851
仕掛品	112,271	145,392
その他	276,974	325,104
貸倒引当金	3,596	2,420
流動資産合計	9,409,159	8,460,240
固定資産		
有形固定資産	698,833	706,536
無形固定資産	115,062	116,267
投資その他の資産		
投資有価証券	319,727	286,719
敷金及び保証金	549,461	561,490
繰延税金資産	575,377	571,478
その他	53,110	63,474
貸倒引当金	3,919	3,551
投資その他の資産合計	1,493,757	1,479,612
固定資産合計	2,307,654	2,302,416
資産合計	11,716,813	10,762,657
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,285,003	1,676,640
短期借入金	1,080,000	1,080,000
未払法人税等	51,487	12,649
賞与引当金	299,300	94,100
受注損失引当金	12,574	2,866
その他	806,205	889,895
流動負債合計	4,534,571	3,756,152
固定負債		
退職給付引当金	1,467,337	1,450,715
役員退職慰労引当金	124,398	104,782
資産除去債務	58,671	60,144
固定負債合計	1,650,407	1,615,642
負債合計	6,184,979	5,371,795

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,293,007	2,293,007
資本剰余金	2,359,610	2,359,610
利益剰余金	1,005,504	887,644
自己株式	137,205	137,320
株主資本合計	5,520,916	5,402,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,917	11,835
為替換算調整勘定	-	244
その他の包括利益累計額合計	10,917	12,079
純資産合計	5,531,834	5,390,861
負債純資産合計	11,716,813	10,762,657

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,493,575	4,011,806
売上原価	3,839,337	3,307,168
売上総利益	654,238	704,637
販売費及び一般管理費	828,116	823,543
営業損失()	173,878	118,905
営業外収益		
受取配当金	4,922	4,167
為替差益	-	2,039
その他	2,716	3,496
営業外収益合計	7,639	9,703
営業外費用		
支払利息	2,546	2,491
支払保証料	460	1,294
その他	452	165
営業外費用合計	3,459	3,952
経常損失()	169,698	113,154
税金等調整前四半期純損失()	169,698	113,154
法人税、住民税及び事業税	7,090	7,090
法人税等調整額	66,061	40,174
法人税等合計	58,971	33,084
少数株主損益調整前四半期純損失()	110,726	80,069
四半期純損失()	110,726	80,069

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	110,726	80,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,990	22,752
為替換算調整勘定	-	244
その他の包括利益合計	5,990	22,997
四半期包括利益	116,717	103,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,717	103,067

【会計方針の変更】

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当四半期連結会計期間末日満期手形の金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
受取手形	17,568千円	13,216千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
減価償却費	13,747千円	7,362千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月29日 定時株主総会	普通株式	37,797	4	平成23年3月31日	平成23年6月30日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	37,789	4	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,739,083	917,616	781,001	4,437,700	55,875	4,493,575
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,960	954	300	4,214	49,589	53,804
計	2,742,044	918,570	781,301	4,441,915	105,464	4,547,380
セグメント利益又は損失()	111,545	75,133	20,259	166,419	9,323	175,742

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失()	金額
報告セグメント計	166,419
「その他」の区分の利益	9,323
セグメント間取引消去	198
全社費用(注)	1,665
四半期連結損益計算書の営業損失()	173,878

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,249,883	901,806	806,066	3,957,755	54,050	4,011,806
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,272	73	300	5,646	57,648	63,294
計	2,255,155	901,879	806,366	3,963,401	111,698	4,075,100
セグメント利益又は損失()	154,153	5,762	49,752	110,163	656	109,507

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益又は損失()	金額
報告セグメント計	110,163
「その他」の区分の利益	656
セグメント間取引消去	487
全社費用(注)	9,886
四半期連結損益計算書の営業損失()	118,905

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額	11円72銭	8円48銭
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額(千円)	110,726	80,069
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失金額(千円)	110,726	80,069
普通株式の期中平均株式数(株)	9,449,145	9,446,885

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年8月6日

ソレキア株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 松村 浩司 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 坂本 一朗 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているソレキア株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ソレキア株式会社及び連結子会社の平成24年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。